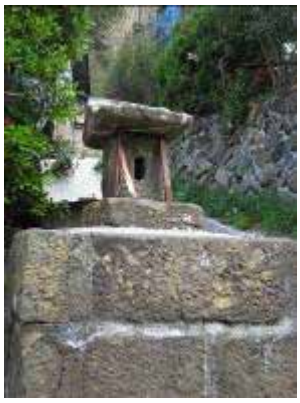
「歴史ある白井地区と秩父困民党軍の歩いた十石峠を行く」参加者募集



《 白井の市神様 》

《 復元された高札場 》

上野村の白井地区は江戸時代に関所が置かれ、佐久地方から一日に十石（約 1,500 kg）の米が運ばれてきたことから名付けられた「十石峠」の登り口の集落で上州・武州・信州の商人が集まる市が毎月七日間開かれたいへんにぎわったところです。

また、明治１７年、明治政府のデフレ政策などで困窮した秩父地方を中心とした農民が武装蜂起、政府、警察、軍隊と戦った「秩父事件」の秩父困民党軍が白井の地で宿営、翌日信州進出を目指して超えた十石峠への同じルートをたどります。

当日は群馬・長野県境の頂上で昼食をとり、午後は村内の秩父事件ゆかりの地を訪れます。

尚、十石街道遊歩道を約２時間３０分歩きますので、ハイキングに適した服装・トレッキングシューズ等でご参加ください。

●開催日時　　平成２１年６月６日（土）　午前９時３０分～３時頃
●募集人数　　先着２０名
●案　　内　　西澤晃上野村教育長
藤田源一郎さん（白井在住）
●集合場所　　森の体験館（上野村）
●参加費用　　１，０００円（お弁当付き）
●申込〆切　　５月２９日（金）

※お問い合わせ・お申し込み先
上野村教育委員会　担当：今井
TEL０２７４－５９－２６５７